

国立大学法人大分大学産学官連携ポリシー

令和4年10月19日制定

研究マネジメント機構運営会議

国立大学法人大分大学（以下「本学」という。）は、人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与します。

この理念に基づき、本学は、教育・研究・医療の成果を地域社会及び国際社会に還元し、地域社会との連携と共存を図り、その発展に貢献するため、本ポリシーを定め、産学官連携によるイノベーションの創出を積極的に推進します。

（産学官連携）

1. 企業、国・自治体、大学等研究機関等との産学官連携活動を国内及び海外にわたって積極的に推進し、研究開発や課題解決を進展させ、イノベーションの創出による新たな価値の創造に貢献します。

（社会実装）

2. 大学の有する「知」を積極的に情報発信し、本学の独創的で強みのある研究リソース（人材・設備・機器等）を活用して研究機関や企業との共同研究を進めるとともに、企業への技術移転により研究成果の社会実装を促進します。

（地域貢献）

3. 地域拠点大学として、地域企業や地方自治体等との連携・交流を図り、地域の課題解決に繋がる取組を実施し、地域貢献を推進します。

（人材育成）

4. 産学官連携活動を通じて、広く社会の発展に貢献できる人材を育成します。

（透明性の確保）

5. 大学の公益性と公正性を鑑みつつ、産学官連携活動において、教職員の活動の多様性を尊重しながら、高い透明性をもって取り組み、その説明責任を果たします。